新

高砂大学校大学院第5期高砂大学校第115期

悠々健康科の修了式が、彦三館大研修室にて行われた。 が金沢市長山野之義様、 **秋第115期1組、午後2時より2組・3組の修了式** 人学校同窓会会長島田裕正様出席の下、彦三館大研修 || 膝史民俗科・花樹園芸科、1月20日には、文学美術科・ 令和3年度高砂大学校第115期1組の修了生は、 令和4年1月18日(月)午前10時30分より高砂大学 2組は、70名、3組は、 また1月19日は、高砂大学校大学 金沢市教育長野口弘様、高砂 44名の合計184名。 70

園芸科82名、文学美術科92名・悠々健康科80名、 皆出席者数は、97名(皆出席率52.7%)でした。 高砂大学校大学院の修了生は、歴史民俗科92名·花樹|学校修了おめでとうござい 合計3 ます。

さ

令和4年3•4月実施行

3月2日・9日・16日・ 1時30分~3時30いずれも水曜日) (電話の使い方) 日 30 日

た

か

D T - 入応用講座 - 入応用講座 (LI NEの使い方) (カメラ・電子申請) の使い方)

B T T

(インターネット

高砂大学校同窓会 彦三館第1会議室

4 4 月懇月 28談21 回クラス会長会議 ブ代表者

新たな輪が広がっ

山野之義様、



義を思うように任せないと うな時があったと思ってい 外出することをためらうよ コロナ禍ということで講 皆様
こんに
ちは。
高砂大 心よりお祝い申し上げま

げたい。 思いますし、 られたことを心から嬉しく うやって今日修了式を迎え 私から申したいことは ただ、工夫をしながらこ お祝い申し上

ないと思っています。 折角、高砂大学校で学んで、 り同窓会にぜひ加って欲し びがなされたと思います。 てしまうのは、本当に勿体 修了したからここで消え いお友達や、 大学院であった

金沢市教育長祝辞

高砂大学校同窓会 島田裕正 〒920-0901

知り合った友達とより深く、 大学校で Ŋ

も輪が広がって行けると同時 戻られたら地域の中で活動を と思っています。地域の中で いろんな形で続けて欲しいな に気持が元気になって行くの 出来れば、それぞれ地域に 堂にお迎えし、修了式を挙 本来であれば修了生を一

頂くことを期待して、私から ます。折角の機会。このご縁 砂大学校を作られたと思いま 学ばれたのじゃないかと思い びと新たな友達の輪を広げて を大切にして益々お元気で学 万も私と同じような思いで高 高砂大学校を作られた先輩 本日は本当におめでとうご 先輩方もそんな思いで ました。

れ皆様方を含め16、55 を迎え高齢者が果たすべき 学んで戴いておられる事に 心から感謝申し上げます。 期待も高まっています。 役割が大きく高まっており、 我が国は今、人生百年時代 名が修了されております。 本校は昭和38年に開設さ

祝辞を述べる野口弘教育長

しき折、本日ここに金沢市長 立春を間近に控えた寒さ厳 本校同窓会会高 が健やかに歳を重ねられ 皆様方真面目に学習に取り 様々の分野で活躍をされた

野口弘

FAX (076) 261-8149 (HP)http://www. takasagoob. net

|を迎えられますことは大き 長島田裕正様のご臨席を賜 な喜びであります。 金沢市高砂大学校の修了式 令和3年度第115期

交流が出来るのではないかと

式を分散し、修了生の間隔 が新型コロナウイルス感染 を確保して実施することに 症拡大予防事業を講じ修了 行すべきところで有ります

ではと思っています

|度は最高年齢89歳の受講生 を始め184名が終了され 一様方お一人お一人に心から で理解とで協力を賜り、皆 感謝を申し上げます。今年 で厳しい感染症拡大防止に 致しました。 昨年5月の開講から本日ま

います。

の共催で金沢市文化ホール において横山方子様の講演 工夫を重ねOB歴史会と

QRコードで ームページへ |がら本校で出会った多くの 方々との交流を更に深めて 祈り申し上げて祝辞と致し で活躍されます様心からお いただきながら益々お元気 れた知識や教養を今後の生 併せて皆様方には新し 一活様式を実践いただきな

ます。 本日は大変おめでとうご

会長島田裕正高砂大学校同窓

でしょう。

|皆様、今日ここに金沢市長 えられることをお喜び申し 様をお迎えして修了式を迎 皆様は、例年と異なり1 第115期1組修了生の

うに卒業生として、市民の シニアとして「品位・品格 れての修了式となりました 組、2・3組と二つに分か 校設置の趣旨に恥じないよ は、日頃から金沢市の大学 我々、高砂大学校同窓会

等は、中止となりましたが 表会、生きがい演芸発表会 禍により会としての大きな の活動があります。 3百名の会員で約60のグル ープ活動と約70のクラス会 しかし、本年は、コロナ 同窓会には、現在約2千 体育まつり、作品発

上げます。

ことに高砂大学校の修了

 \emptyset \emptyset

祝辞といたします。

本日はおめでとうござい

砂大学校で学び身につけら を実施しました。 プつくりを兼ねた研修旅行 ス2台ずつを連ねてグルー 大聖寺方面へ

OB 歴史会の

三密防止実施策

O歷史会会長

藤堂昭雄

ħ 進学してより充実したヒン 康を追求し、また大学院へ 窓会に入会して楽しさ、健 0 満足して人生を終わる終活 ま W n トを得て人生の糧となさる この大学校を修了し、同 楽しく、健康で人として う展開にするか準備され からの自分の人生をどう るようになりました。と 人生100年時代と言わ 時期であります。 したでしょうか。

措置と

クロン株による「まん防 ルタ株、現第六波のオミ

コロナ禍での第五波デ

として生涯の友としての絆 て活躍し、社会に貢献され 会され、一層絆を強くして が培われてと思います。 同窓会の中心的な会員と 大部分の方が同窓会にる 大学校115期の修了生

」を自覚しながら活動して ることを心よりご期待申 式 祝辞を述べる島田裕正会長

会員証はいつも 会員証はいつも

歴史博物館の団体鑑賞

ります。 |月月例講演会を開催し、 一安に陥れている現状があ 参加に対して、心理的不 いつ果てるともなく続き、 OB歴史会員諸氏の月例会 OB歴史会はこれまで毎

てきました。 1時間30分の講演を行っ 一昨年の彦三館閉鎖を

禍に対する三密防止策を 実施しています。 役員全員で検討し、実行 機に、月例会でのコロナ でその役割分担を決め、 策を立案して、毎月役員

要を記してみます。 ここにその実行策の概

半と対処しています。 手段として講演会を2部 に分け、期別に前半、 ① 大研修室の定員制限

お祝いと期待を込めて私 3 います。 間半を1時間に短縮して講演時間も従来の1時 と検温の実施を確認する。 2 エレベーター昇降 玄関口での手指消毒

4 数の確認を行う。 講演資料と交換で受付を ならないように監視する。 行とし、昇降対象者が重 階段の昇降は左側通 3階第2研修室にて 『次頁へ』

理している。

出席者名簿の代用として管

74

期

高橋多満子

子にて密を避け、講演終了 出席者に消毒綿を渡し、 椅子の消毒を実施して 大研修室では1机2椅

会員諸氏が安全・安心で出 席できる体制を採っていま 以上の項目を毎月実施して、 実施の確認等)での開催判 者の増加状況、 諸般の事情(新規感染 講師の講演

お別れ ずみれ会」

高砂大学校同窓会様、長

月一杯で今までの印象を大 で思い切る」ことかと、12 解散することになりました。 い間ありがとうございまし 切に、きりをつけることに を最後にお稽古を終了して 「すみれ会」は、12月17日 皆様と協議の上、「ここ OB加

か

さ

さみしさが募り、何十年も せてもらいました。 と別れるみたいな気持ちで と人生の三分の一を過ごさ 私は、昭和、平成、令和 講師の先生ともども子供 テーマで発表されました。 雄会長が「加賀の天領(白 |麓18ケ村) について」の

日

5

1

が止まらないのを感じます。 を緩めずに過ごそうと思っ クラブで繋がりを持ち、気 る機会が少なくなり寂しさ の思い出がよみがえり、涙 これからも、 目標をもって彦三館に来

令

和 4 年

月

2

ありがとうございました。 私の好きな言葉です。 赤坂さんとともに。 皆様、お元気で。 「すみれ会」会長

腹立てず 命ながらむ 口つつしめば 心まろやか 続けられた。



賀の天領について 歴史会自主研究前の平泉寺と加賀の白山寺 発表会 西尾欣

で11月の発表会が行われま 30分から彦三館第2研修室 この日は、歴史会藤堂昭 11月18日 (木) 午前10時

た

リーズともいうべきもので された能登の天領に続くシ これは、以前会長が発表

川沿いの10ヶ村、尾添川沿 いの3ヶ村をを指します。 とは、大日川沿いの現在小 松市に属する5ヶ村、牛首 山信仰に係わる山頂の奧院 加賀の天領白山麓18ケ村 平安時代以降広まった白

管理権とそれに伴う杣取権 の間で争いが繰り広げられ を巡って越前、加賀、美濃 長期間に亘って熾烈 特に越前と加賀の争

の集め、登拝者の山銭・室 理・造営、木材の切り出し、 護符・牛王札の販売、 銭等の権益です。 争いの中身は、 奥院の修 初穂

ら幕府は、これら18ケ村す の牛首・風嵐村とで続けら 添・荒谷村と福井藩預かり れたが、大藩が関わる事か べてを天領とすることで解 争いは加賀藩預かりの尾

谷村171石余の代替えと 部を与える事とした。 して近江国高島郡海津の一 加賀藩に対して尾添・荒

藩政時代を通じては、

|献考証による主張を行い、 の争いが続いていた。 とで決着した。 石川県への帰属と山頂が白 その結果、白山麓18ケ村の 田柿園(平次)が精緻な文 び争われたが、石川県の森 山比咩神社の奥宮というと 麓18ケ村の帰属を巡って再 日頃、私達が「白山は石 明治の廃藩置県後、白山

めた次第でありました。 等を知り、改めて感慨を深 いました。 ような争いを経ていたこと 長年にわたり亘ってこの

三密を避けて手洗りましょう

有効期限 2023年3月31日 高砂大学校同窓会

105期1組 宮口 敬治

36名の参加を頂き10月18日 ろ、会員の中には色々心配 たる打合せをした上で、っ 開催いたしました。 された方もありましたが、 町いこいの村能登半島にて 会を企画いたしましたとと 年振りの、秋の温泉親睦大 会長みずから、感染対策と しての三密はじめ詳細にわ (月) ~19日 (火) と志賀 コロナ緊急事態宣言解除 いち早く、高砂G 利用予定施設とは

川県のもの」と思い込んで とが出来ました。

績発表、 もらい、 県民割の還元金を 会場にはカラオケ

〒920-0901 金沢市彦三町1丁目15番5号

∜の温泉親睦大☆

秋

り

れて、いつもの通り和気あ と思ったのですがすぐにな いあいとプレーを楽しむこ なっており、一時は「あれ」 のが、会場では赤、黄、青、 の旗の基にプレーしていた いては、いつもの32ホー 緑の旗8ホールのコースに 1日目個人戦、コースにつ

懇親会では、1日目の成

た12月6日、詩吟クラブの 大型バスにゆったりと乗り 生亭。男性10人女性9人、 忘年会が行われました 高砂詩吟クラブ吟行忘年会 行き先は、 新型ウイルスが一段落り 香林美智子 山代温泉の宝

かった樣です。 のが、バスが動き出すと同 時に晴れて青空までも出て、 込みました。 全員毎日のおこないがよ 午前は、 雨降りだった

かったと思っております。 が配付される、それがいつ 前日組合せを抽選し4チー 会員相互の親睦を深め、楽 ムに分かれて行われました。 それぞれ順位毎に配当金

ました。 準備に大変な手数がかかり を買って帰路につきました。 ていくかと思っております。 のが、又次の企画につながっ が基本となっており、その て、皆様に喜んでもらえた 会費を参加者に還元する事 帰りは、みそまんじゅう 幹事の方のお世話があっ

員の方々、大変お世話にな る事が出来ました。 終りに会長さんはじめ役 ありがとうございまし

きます樣願っています。 ても楽しい一日でした。

尾 見学の記 見学の記 山原 伸二 96期3組

迷わず申し込んだ。 横山家一族が、鉱山権を買 屋鉱山に興味があったので 明治の初め、 小松方面バスの旅、 ようやく鉱脈を掘り 加賀藩家老、 尾小 0 命

て下さり、安宅神社の成り 員の安全祈願のお祓いをし 達が心良く迎えて下さり全 安宅神社では、巫女さん 途中安宅の関に寄りまし

も楽しみの一つになってお 配当金とは余った旅行 終る勧進帳 君を打ち涙を 明をして頂きました。 作「安宅の関」「朗々読み クラブ全員で、網谷一才

皆大満足でした。 呑む金剛の杖」と合吟し、 に浸る事が出来ました。 の銅像を見て歴史のロマン 義経、弁慶、富樫左衛門

伺

い、一寸しんみり。

堀り進んだ鉱道は、直下

坂本久子

恵まれ盛況の内に無事終え お陰様で2日間共天候にも 名です。 |帳や小松の子供歌舞伎で有 始まりました。美味しい料 出来た話は、歌舞伎の勧進 好意で無事に逃げ延び事が 18時、宝生亭の忘年会が 義経達は、富樫左衛門の

に至ったという。

た。

延

までにない程に盛り上がり 吟あり、歌謡曲あり、草笛、 ダンス、剣舞ありで、これ の方有難うございました。 締めで宴会は終了です。 予定時間を大幅に過ぎ最後 理に飲み放題のお酒で、詩 これからも吟行旅行が続 お世話して下さった役員 全員で堂々とした一本 学校は、1学年2クラスで、 と 過 1 は す大世帯。

慢 18 たなあと感慨深げであった。 現在の尾小屋には10世帯、 るそうです。 人がひっそりと暮らして のお医者さんの病院もあっ 含め、お店が軒を連ね、 尾小屋銀座には、飲み屋 **入会も盛大。**

高砂大学校・大学院

声案内で、説明を聞きなが

今度は一人で来て携帯音

ら鑑賞したくなりました。

楽しい半日でした。

でありました。

一立ちや神社内の奉納額の説 社 |当てたのは、8年後であっ と胆力に感服する次第です。 5 6 わ t でも集ったとか。 とあって、鉱夫は、いく 宅の家賃、光熱水費が無 いぶりが、目に浮かぶ。 その後、盛衰を繰り返す という。堀り続けた執念 と悪条件下にありながら、 落盤、有毒ガスの発生 人に及んだという。賑 隆盛期の尾小屋の人口、

東北出身者が多かったと 至宝展を見学して 尾張徳川家 107期3組

会があり、その際伺ったこ 外銅流入で閉山の止むなき 縦横無尽に掘られた墜道は、 200mに及び、その間を 。昭和20年代、当時の小 ごしたという

人に逢う機 後日、少年期を尾小屋で へ160kmとは恐れ入っ 昭和36年、安価な海 展の概要の説明を受けでし の関係を含め、今回の至宝 ルームに案内され主任学芸 歴博玄関に集合しました。 した。 員の塩崎様の説明を聞きま すぐに、2階のレクチャー 加賀前田家と尾張徳川家 10月28日 (木) 10時半に

|全校生徒は、500人を超 が運動場で相撲をとったと じめとする大相撲の一行 夏場には、横綱吉葉山を | まれるような感動を受けま |物に遭遇すると心が吸い込 た。 りでしたが、いざ会場で本 した。 大体頭の中へ入れたつも

は芝居がかかり、のぞ自 う。町の映画館では、時 方、興味あるお宝に時間を かけて鑑賞する方、様々で ひとつずつ順に鑑賞する

歴史は、鉱山と共にの運 100年足らずの尾小屋 | また、後期の物も見たいね れましたねと解散しました。 と歴博をあとにしました。 くり見ることが出来ました。 画もよいし、何か心が洗わ 兼六園を散策し、こんな企 した。 天候が特によかったので 館内で自由解散なのでゆっ

歴博尾張徳川家 至宝展にて